

## オキアミ調査速報

平成 21 年 2 月 18 日と 19 日に、魚群探知機を用いてのオキアミ群探査と水温観測を行いました。漁業調査指導船「拓洋丸」では、 $141^{\circ}42' E$  と  $141^{\circ}45' E$  のライン、漁業調査船「開洋」では  $141^{\circ}35' E$  と  $141^{\circ}38' E$  のラインを調査し、その概要は以下のとおりです。

オキアミは、十三浜沖、出島沖、泊島沖の水深 20~60m 付近に濃い反応が認められました。なお、パッチ状に広がる薄い反応については、主に  $141^{\circ}42' E$  以東の海域で確認されています。

図中の「パッチ状」とは「小塊が散在している状態」のことです。



